

平成29年度 一般会計当初予算 222億8千万円

平成29年度の一般会計当初予算は222億8千万円で、前年度より2.8%減となりました。

歳入では、固定資産税の伸びを見込み市税が増となる一方で、地方交付税が合併算定替特例措置の通減により減額となりました。また各種事業を実施するため、財政調整基金からの繰入金が増額となりました。歳出では、財政健全化に努めながら、市総合計画や市創生総合戦略の推進と市勢発展に配慮し、引き続き福祉の充実、安心・安全の確保、教育・文化の振興等につながるよう予算編成を行いました。

その他では、特別会計合計で1.2%増の129億4,300万円、上水道事業会計で12.5%増の21億726万9千円となりました。全会計予算の総額は、前年度より0.7%減の373億3,026万9千円となりました。

平成29年度 会計別予算額 (単位：千円、%)

会計名	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
一般会計	22,280,000	22,920,000	△640,000	△2.8
国民健康保険特別会計	5,925,000	5,867,000	58,000	1.0
公共下水道事業特別会計	670,000	704,000	△34,000	△4.8
公営墓地特別会計	11,000	9,500	1,500	15.8
農業集落排水事業特別会計	556,000	534,000	22,000	4.1
介護保険特別会計	5,029,000	4,875,000	154,000	3.2
宅地造成事業特別会計	11,200	22,400	△11,200	△50.0
戸別浄化槽整備事業特別会計	45,800	45,600	200	0.4
温泉事業特別会計	55,400	86,000	△30,600	△35.6
後期高齢者医療特別会計	456,000	451,000	5,000	1.1
那珂地方公平委員会特別会計	600	773	△173	△22.4
上水道事業会計	1,317,903	1,318,381	△478	0.0
事業会計	789,366	554,434	234,932	42.4
合計	37,330,269	37,584,088	△253,819	△0.7

一般会計

市民1人あたりの予算
512,573円
(519,528円)

1世帯あたりの予算
1,263,683円
(1,301,090円)

○平成29年1月1日現在住基人口
43,467人
○平成29年1月1日現在世帯数
17,631世帯
()内は前年度の金額

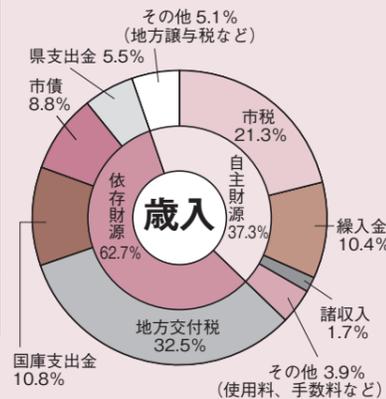
今年度は、第二中学校改築工事の完了などにより、市民1人あたり、1世帯あたりの予算額が前年度より下がっています。

一般会計【歳入】

一般会計歳入予算財源別内訳 (単位：千円)

科 目	平成29年度	平成28年度	増減額
自主財源			
市 税	4,735,781	4,633,968	101,813
繰入金	2,329,009	1,475,185	853,824
諸 収 入	373,087	387,137	△14,050
そ の 他 ※1	890,046	936,018	△45,972
計	8,327,923	7,432,308	895,615
依存財源			
地方交付税	7,232,350	7,480,000	△247,650
国庫支出金	2,404,528	2,807,888	△403,360
市 債	1,969,800	2,602,800	△633,000
県 支 出 金	1,231,383	1,390,451	△159,068
そ の 他 ※2	1,114,016	1,206,553	△92,537
計	13,952,077	15,487,692	△1,535,615

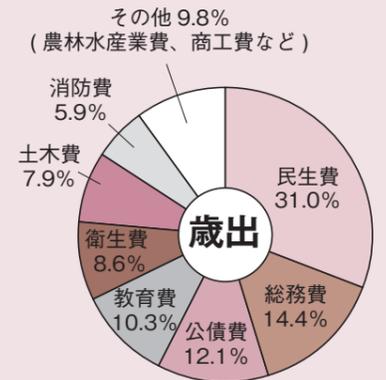
※1 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金
※2 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金



一般会計【歳出】

一般会計歳出予算科目別内訳 (単位：千円)

科 目	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減額
1. 議会費	219,215	212,931	6,284
2. 総務費	3,209,260	2,561,794	647,466
3. 民生費	6,915,710	6,631,012	284,698
4. 衛生費	1,917,102	1,900,126	16,976
5. 労働費	9,730	9,387	343
6. 農林水産業費	1,257,820	1,349,315	△91,495
7. 商工費	454,022	474,782	△20,760
8. 土木費	1,756,651	2,269,860	△513,209
9. 消防費	1,318,888	1,058,826	260,062
10. 教育費	2,287,921	3,729,259	△1,441,338
11. 災害復旧費	1	1	0
12. 公債費	2,688,552	2,677,600	10,952
13. 諸支出金	225,128	25,107	200,021
14. 予備費	20,000	20,000	0
合計	22,280,000	22,920,000	△640,000

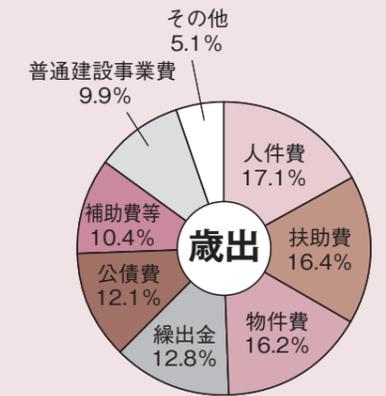


【主な増減】

- 総務費は、地域の特性を生かした魅力と活力ある元気なふるさとづくりや、地域をつなぎ安心して暮らしかねられる拠点づくりの財源として創設する地域創生基金への積立金などにより増額となっています。
- 民生費は、臨時福祉給付金や障害者自立支援事業費の増などにより増額となっています。
- 農林水産業費は、三美地区における県営土地改良事業での遺跡調査が終了したことなどから減額となっています。
- 土木費は、橋梁耐震化事業費の減や道路台帳統合の終了などにより減額となっています。
- 消防費は、昨年度から実施している防災行政無線デジタル化整備事業費の増などにより増額となっています。
- 教育費は、第二中学校整備事業での校舎改築工事及び屋内運動場改築工事の完了などにより減額となっています。
- 諸支出金は、都市施設等整備事業基金積立金の増により増額となっています。

一般会計歳出予算性質別内訳 (単位：千円)

区 分	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減額
1. 人件費	3,820,855	3,966,837	△145,982
2. 物件費	3,609,580	3,788,047	△178,467
3. 維持補修費	104,295	105,288	△993
4. 扶助費	3,644,189	3,432,793	211,396
5. 補助費等	2,319,921	2,336,320	△16,399
6. 普通建設事業費	2,203,079	3,660,100	△1,457,021
7. 災害復旧事業費	1	1	0
8. 公債費	2,688,552	2,677,600	10,952
9. 積立金	971,763	73,067	898,696
10. 投資及び出資金	1,200	400	800
11. 貸付金	41,036	40,036	1,000
12. 繰出金	2,855,529	2,819,511	36,018
13. 予備費	20,000	20,000	0
合計	22,280,000	22,920,000	△640,000



【主な増減】

- 人件費は、職員数削減等により減額となっています。
- 物件費は、道路台帳統合委託料や三美地区における県営土地改良事業での遺跡調査委託料などの減により減額となっています。
- 扶助費は、臨時福祉給付金や障害者自立支援事業費の増などにより増額となっています。
- 普通建設事業費は、第二中学校整備事業費や橋梁耐震化事業費の減などにより減額となっています。
- 積立金は、地域創生基金積立金及び都市施設等整備事業基金積立金の増により増額となっています。

一般会計【歳出】

【市民1人あたりの予算】

()内は前年度の金額

借入金返済に 61,853 円 (60,693円)		戸籍管理・税金の徴収や選挙などに 73,832 円 (58,068円)	
学校・公民館や図書館などに 52,636 円 (84,531円)		高齢者や児童の福祉などに 159,103 円 (150,305円)	
消防・救急活動などに 30,342 円 (24,001円)		ごみ処理や病気の予防などに 44,105 円 (43,070円)	
道路・河川・公園の整備などに 40,413 円 (51,451円)		農林水産業振興などに 28,937 円 (30,585円)	
その他(商工観光、労働、議会関連経費などに) 21,352 円 (16,824円)			

平成29年度 一般会計主要事業

【総務費】

- ・東京オリンピック・パラリンピック推進事業 11,781千円
東京オリンピック・パラリンピックでのパラオ共和国選手団の事前キャンプ地を誘致することで、友好関係を築くほか、国際感覚の向上やスポーツ振興を図ります。
- ・地域創生まちづくり事業 4,977千円
地域で豊かに生活し続けるため、市民と行政の協働により、地域の特性を生かした「元気なふるさとづくりビジョン(取組方針)」を策定し、地域振興策を推進します。
- ・地域創生基金費 700,000千円
地域の特性を生かした魅力と活力ある元気なふるさとづくりや、地域をつなぎ安心して暮らし続けられる拠点づくりの財源として基金を創設します。
- ・地域公共交通維持活性化事業 30,053千円
公共交通の現状・問題点、課題等を整理した地域公共交通網形成計画の策定と、県と連携して新路線バスの実証運行を行います。
- ・地域おこし協力隊事業 15,620千円
地域おこし協力隊として4名を配置し地域活性化を図ります。
・地域情報の調査、発信担当 ・移住コンシェルジュ
・農家民泊推進担当 ・地区活性化担当
- ・フィルムコミッション事業 1,791千円
舞台設定が県北地域となるNHK連続テレビ小説「ひよっこ」を活用し、市のイメージ・知名度アップを図ります。
- ・オカリーナの森管理運営事業 25,921千円
オカリーナの森野外音楽堂のステージや客席を改修し、利便性を高め、交流拠点としての機能を強化します。



【総務費】

- ・高齢者運転免許証自主返納支援事業 1,989千円
増加傾向にある高齢者の交通事故対策として、65歳以上の高齢者で運転免許証を自主返納する方へ予約制乗合タクシー利用券等の支援を行います。
- ・同窓会支援事業補助金 1,200千円
ふるさとへの帰属意識の向上などを目的に、市内の小中学校を卒業した方の同窓会に対し補助します。(対象は30・40・50・60歳になる年での開催)
- ・新婚家庭家賃助成事業 12,600千円
市内の民間賃貸住宅に入居する新婚家庭を対象に家賃の一部を助成し、経済的負担の軽減を図り、市内定住を促進します。
- ・定住促進のための住宅取得奨励事業 45,000千円
市内に住宅を建設・取得する子育て世帯等に対し、住宅取得奨励金を交付し、市内定住と活力あるまちづくりを推進します。
- ・証明書のコンビニ交付事業 5,654千円
マイナンバーカードを利用し、住民票や税関係証明をコンビニで受け取ることができます。



【民生費】

- ・結婚祝い金 3,000千円
結婚1周年を迎えた方に、商工会発行の商品券を贈ります。
- ・生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業 3,322千円
生活困窮世帯の小・中学生を対象に、将来に希望を持ち、自信を持って世の中に羽ばたいていけるよう、安心して通うことのできる居場所の提供や学習支援を行います。
- ・後期高齢者医療人間ドック等健診費助成事業 1,313千円
後期高齢者の健康の保持増進を図るため、人間ドック及び脳ドック健康診査の一部を助成します。
- ・医療福祉費(マル福制度) 297,938千円
医療費を小児については中学校3年生まで、妊産婦は産婦人科及び産婦人科以外の診療まで助成し、負担軽減を図ります。
- ・出産祝金支給事業 10,660千円
次代を担う子どもの誕生を祝福するとともに、健やかな成長を願い出産祝金を支給します。
- ・民間保育園施設整備事業 120,144千円
児童福祉の向上を図るため、市内民間保育園の施設整備を補助します。
- ・病児保育事業 22,361千円
病児及び病後児を専用スペースで預かる事業に対し補助します。



【衛生費】

- ・母子保健事業 37,418千円
従来の出産までの妊婦健診に加え、出産後1か月及び生後1か月健診まで市が負担します。
- ・マタニティ、子育てタクシー事業 928千円
出産や就学前の乳幼児健診などを受診する際のタクシー利用に対して助成します。
- ・不妊治療費助成事業 2,400千円
夫婦が受ける不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精の特定不妊治療に対して費用の一部を助成します。



【衛生費】

- ・常陸大宮済生会病院運営補助金及び医療機器等更新事業補助金 300,000 千円
県北西部地域の医療サービスの充実を図るため、二次救急医療を担う常陸大宮済生会病院に対し、運営費及び医療機器等更新事業を補助します。
- ・常陸大宮済生会病院医師確保等事業補助金 50,000 千円
常陸大宮済生会病院における医師の確保及び医師の負担軽減を図るため補助します。
- ・医師居住環境整備補助金 5,000 千円
市内の公的医療機関に、常勤として3年以上勤務予定の医師の住宅取得に対して補助します。
- ・地域医療を担う人材確保修学資金貸付金 20,000 千円
地域医療を担う人材の育成及び確保を図るため、医学を履修する学生に対し、修学に必要な資金を貸与します。
- ・骨髄移植ドナー助成事業 140 千円
骨髄又は末梢血管細胞の提供者に対し、入通院期間中の収入を補うため、経費の一部を助成します。



【農林水産業費】

- ・有害鳥獣捕獲事業 14,044 千円
有害鳥獣捕獲隊に捕獲を委託するほか、電気柵等の購入費への補助などを行い、イノシシ等による農作物の被害防止を図ります。
- ・地域ブランド・6次産業化推進事業 10,046 千円
特産品「常陸大宮さん」の販売促進のほか、引き続き地域ブランド化を推進します。
- ・山間急傾斜土地改良事業 68,864 千円
山間急傾斜地帯の農業生産基盤の整備を行い、営農の効率化と農業の振興を図ります。
- ・多面的機能支払推進事業 64,618 千円
農業者等による組織が取り組む水路の泥上げや、農道の路面維持等の保全活動に対して支援します。
- ・木造住宅建設助成金 14,400 千円
林業の振興と地域産業の育成を図るため、市産材を使用した住宅の建設に対して助成します。



【商工費】

- ・住宅リフォーム資金補助金 6,500 千円
緊急地域経済対策の一環として、市内建築業者による住宅のリフォーム工事に対して補助します。
- ・創業支援事業補助金 4,000 千円
創業支援セミナー修了生を対象に、市内で創業するための設備投資に対して支援します。
- ・道の駅出荷団体育成事業 5,800 千円
道の駅常陸大宮に農産物等を出荷する団体に対し、育成事業費補助及び施設・設備等整備事業費補助を行います。
- ・ひたマルシェ交流事業 5,357 千円
道の駅常陸大宮などを会場として、市内で生産された農作物をはじめ、特産品「常陸大宮さん」など幅広い商品を扱うイベントを開催します。
- ・御前山・那珂川観光強化事業 1,312 千円
城里町との広域連携事業として、御前山や那珂川などの観光資源を活用し、観光誘客を図ります。



【土木費】

- ・橋梁耐震化事業 299,800 千円
久慈川に架かる宇留野坏橋、辰ノ口橋の耐震補強工事を実施します。
- ・橋梁維持補修費 80,000 千円
橋梁長寿命化修繕計画に基づき、大桂大橋の維持工事を実施します。
- ・道路新設改良費 302,541 千円
市道の改良・舗装工事を行い、道路交通体系を整備し、生活の利便性を図ります。
- ・常陸大宮駅周辺整備事業 2,586 千円
常陸大宮駅周辺整備の事業化へ向けて、周辺住民や関係機関との調整を図ります。



【消防費】

- ・広域避難計画避難経路図作製費 3,100 千円
原子力災害に備え、広域避難計画避難経路図を作製し、各戸に配布します。
- ・防災行政無線デジタル化整備事業 374,577 千円
固定局のデジタル化に伴い、各総合支所単位で管理していた防災行政無線を本庁で一括管理することで、より明確で迅速な広報体制を築きます。
- ・消防施設建設費 30,655 千円
消防団の消防機械器具置場建築工事を実施します（第12分団第1部、第15分団第1部）。
- ・消防ポンプ自動車更新事業 38,077 千円
消防団の消防ポンプ自動車の更新をします（第12分団第1部、第14分団第1部）。
- ・警防業務管理運営費（消防活動用ドローン導入事業） 393 千円
自然災害や河川での水難事故のほか、行方不明者の捜索、林野火災など多方面でドローンを活用することで、早期に現場を把握し災害等を軽減します。



【教育費】

- ・第二中学校整備事業 150,130 千円
第二中学校外構工事を実施します。
- ・小学校防犯カメラ設置事業 15,250 千円
児童の安心と安全確保のため、小学校に防犯カメラを設置します。
- ・市史編さん事業 20,239 千円
市史編さん基本方針に基づき、市史に関する調査研究を実施します。
- ・茨城国体開催推進事業 7,782 千円
平成31年の茨城ゆめ国体開催に向けて実行委員会と共同で準備を進めます。（本市開催種目：なぎなた）

